



JAPAN SWIM 2025

第101回日本選手権水泳競技大会 OWS競技



兼 第14回パンパシフィック選手権
2026年全豪選手権
OWSジュニア強化遠征
代表選手選考会

監督者会議 兼 競技説明会

日時：2025年9月26日(金)

場所：ZOOM会議

第101回 日本選手権水泳競技大会 オープンウォータースイミング競技 監督者会議

- | | | | |
|-------------|-----------------------------|----|----|
| ・ 実行委員長挨拶 | (公財) 日本水泳連盟専務理事 | 八塚 | 明憲 |
| ・ 大会概要 | (公財) 日本水泳連盟OWS委員会 | 森川 | 尚彦 |
| ・ 代表選手選考 | (公財) 日本水泳連盟OWS委員長 | 原 | 怜来 |
| ・ ドーピングについて | (公財) 日本水泳連盟
アンチ・ドーピング委員会 | 上原 | 任 |
| ・ 質疑応答 | | | |



大会概要

＜ 1 日 目 ＞ 2025年9月27日（土） 男子10 k m ・ 女子5 k m

参加者数： 男子10 k m 52名、 女子5 k m 49名

	男子10 k m	女子5 k m
選手受付 給水竿検査(10km競技のみ)	6:45～8:00	7:00～8:00
ウォーミングアップ	7:00～8:00	
第2次招集(最終競技説明)	8：30（開始式）	
競技開始	9：00	9：02
給水コーチ入場	競技開始後、役員の 指示に従って入場	
表彰式	11:45	



大会概要

＜ 2 日 目 ＞ 2025年9月28日（日） 男子5 k m ・ 女子10 k m

参加者数： 男子5 k m 102名、 女子10 k m 26名

	男子5 k m	女子10 k m
選手受付 給水竿検査(10km競技のみ)	7:00～8:00	6:45～8:00
ウォーミングアップ	7:00～8:00	
第2次招集(最終競技説明)	8 : 40	
競技開始	9 : 00	9 : 02
給水コーチ入場		競技開始後、役員の 指示に従って入場
表彰式、閉会式	11:45	

当日の受付案内

選手受付で確認するもの

- ・ 本人確認（ADカード）
- ・ 健康チェックシート
- ・ 競技で使用する水着（持参可）、キャップ、ゴーグル
- ・ 手足の爪
- ・ ウェアラブル端末（事前申請）
- ・ 装飾品（外した状態で受付を行うこと）

※なお、**ナンバリング**は受付後に実施いたします

招集の際

ADカード、配布した選手バッグを持参の上、

トランスポンダーを両手首に装着してください

事前申請・許可済みのウェアラブル端末を装着してください



給水関係諸注意①

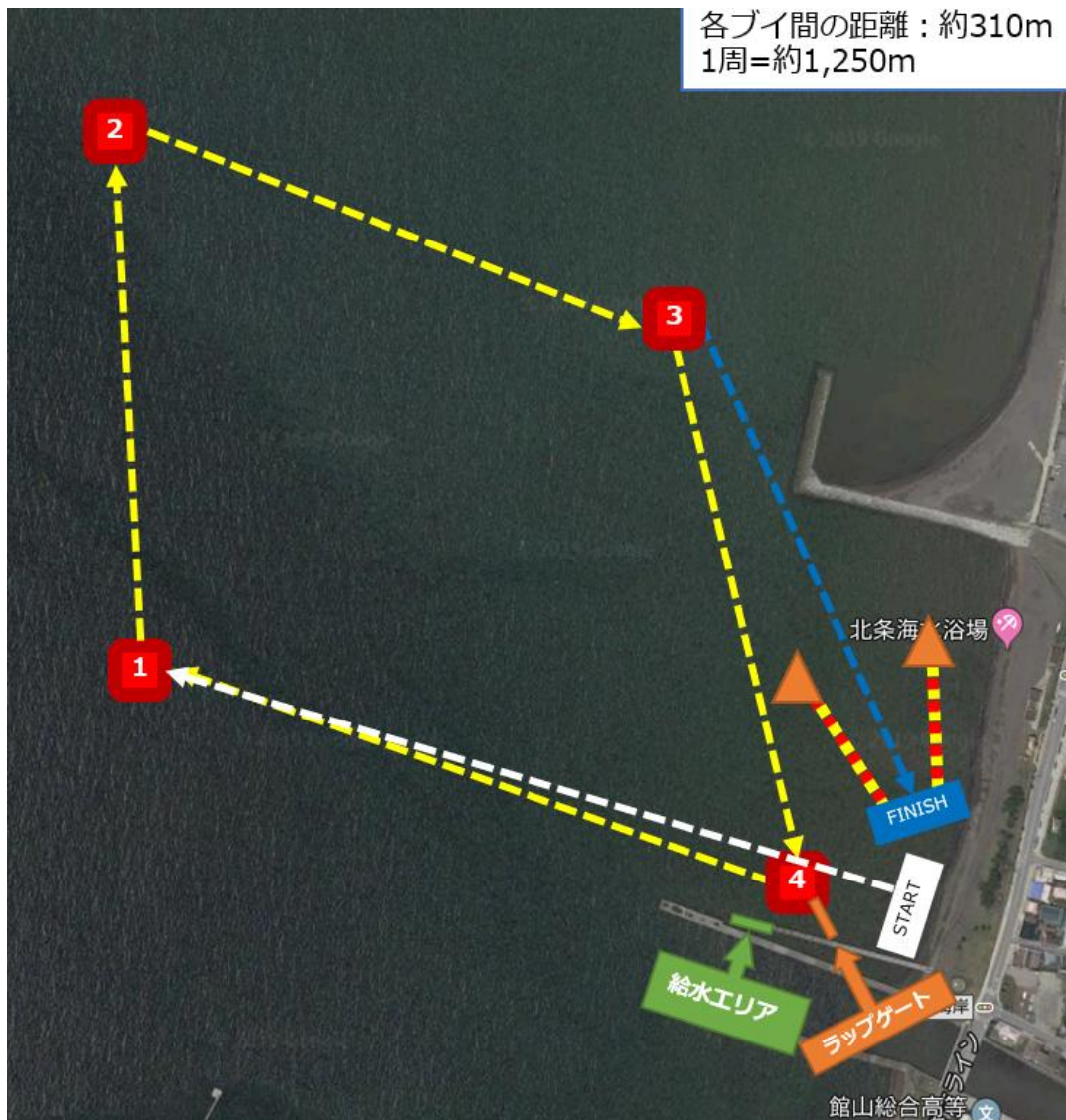
- ・ 給水コーチの棧橋への入場は、競技**スタート後**となります
係員の指示に従って入場してください
- ・ 給水コーチは棧橋入口にて**選手ナンバー順**に列を作って並んで
ください。給水エリア内での場所は自由です。
- ・ A Dカードへ貼付した**棧橋入場許可のシール**を掲示ください
- ・ 給水エリアには、給水コーチ以外入場できません
(棧橋入場許可シールが貼付されているコーチのみ入場可)
- ・ 給水エリア内での**撮影禁止**です
- ・ 給水エリアからのボトルを含むものの**投げ入れは禁止**です



給水関係諸注意②

- 上記他、給水コーチに違反行為があった場合、当該コーチではなく、**競技者本人**にイエローカードまたはレッドカードの処分が課せられます（OWS5.3.1および5.3.2）
- 海上に浮遊するコップ、ボトルなどは各自で回収、処分してください
- 給水の際は他者と**譲り合って**行っていただきます

大会コースレイアウト

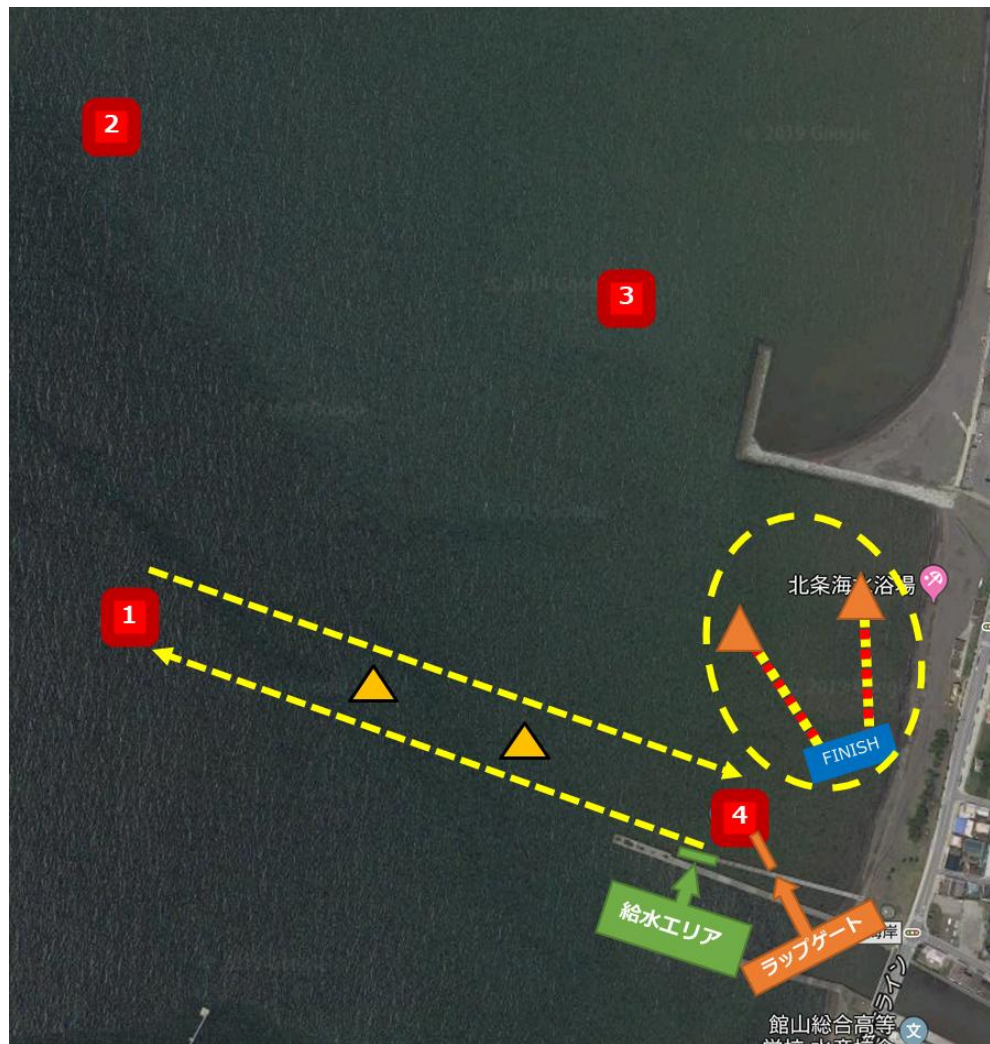


10km : 1.25km×8周回

5 km : 1.25km×4周回

※給水エリアは
給水コーチのみ入場可能
5km帯同コーチは入場不可

ウォームアップ(各指定時間のみ)



- Finishゲート～砂浜周辺
Finishゲート通過の確認が可能
- 1～4ブイ間 時計回り
LAPゲート通過の確認が可能
給水の受け渡しの確認が可能

※当日の天候や海況等により変更になることがあります

※ゲートや給水エリアでは他の競技者と譲り合って使用してください

※海上では係員、ライフセーバーの指示に必ず従ってください



スタート①

**第2次招集・ファイナルブリーフィング後、
選手番号順に砂浜へ入場します**

**砂浜入場後の整列順は、自由となります
(選手番号の順番にとらわれることはありません)**

**選手は砂浜整列後、一斉に歩いて入水し、
スタートラインへ向かいます**

スタート②

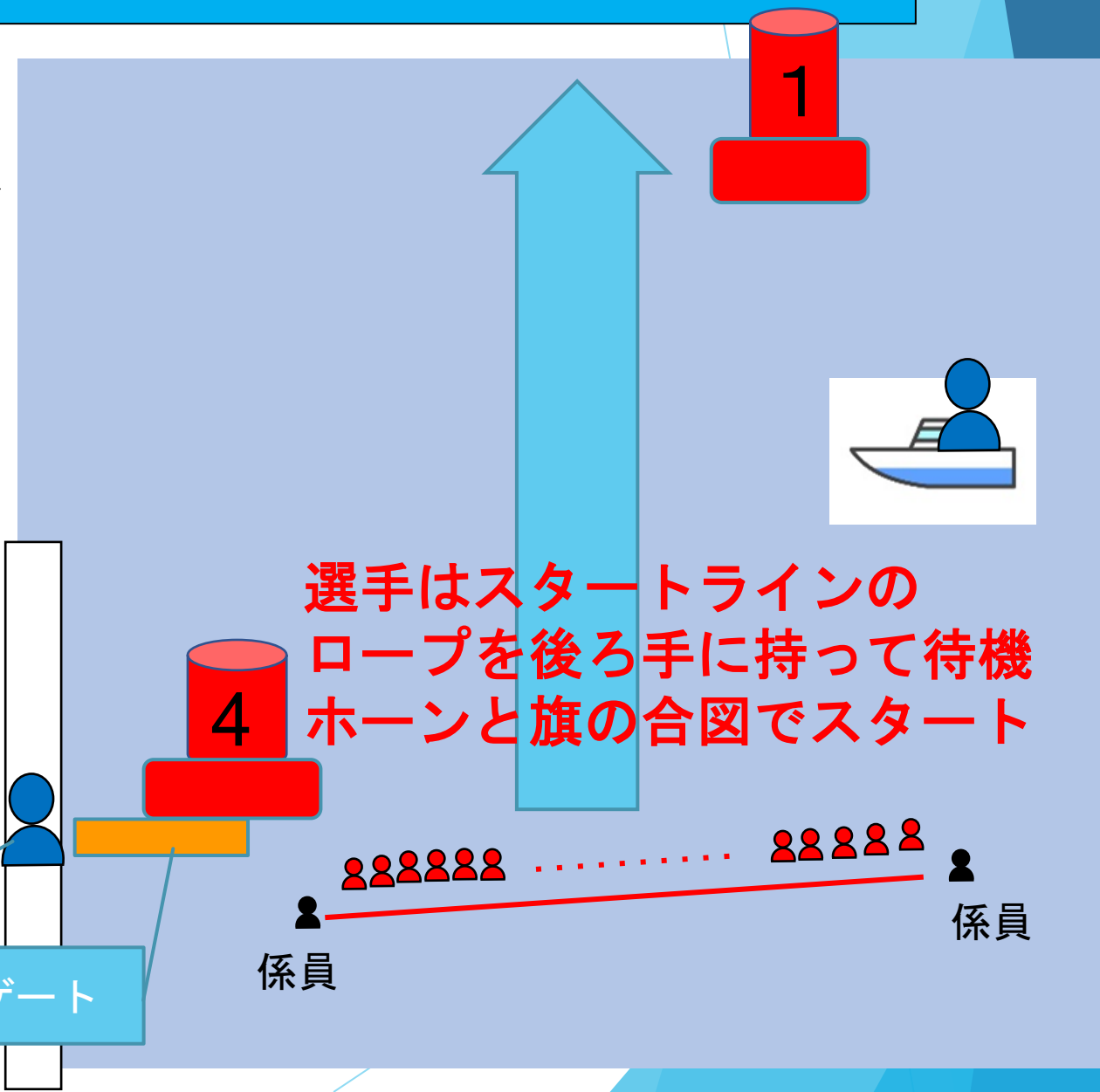
スタートは、まず船上の審判長が
ホイッスルが鳴らします

その後、出発合図員が
「Take Your Marks」と言い
ホーンを鳴らすと同時に旗を振り
下ろします

ホーンと旗がスタートの
合図となります

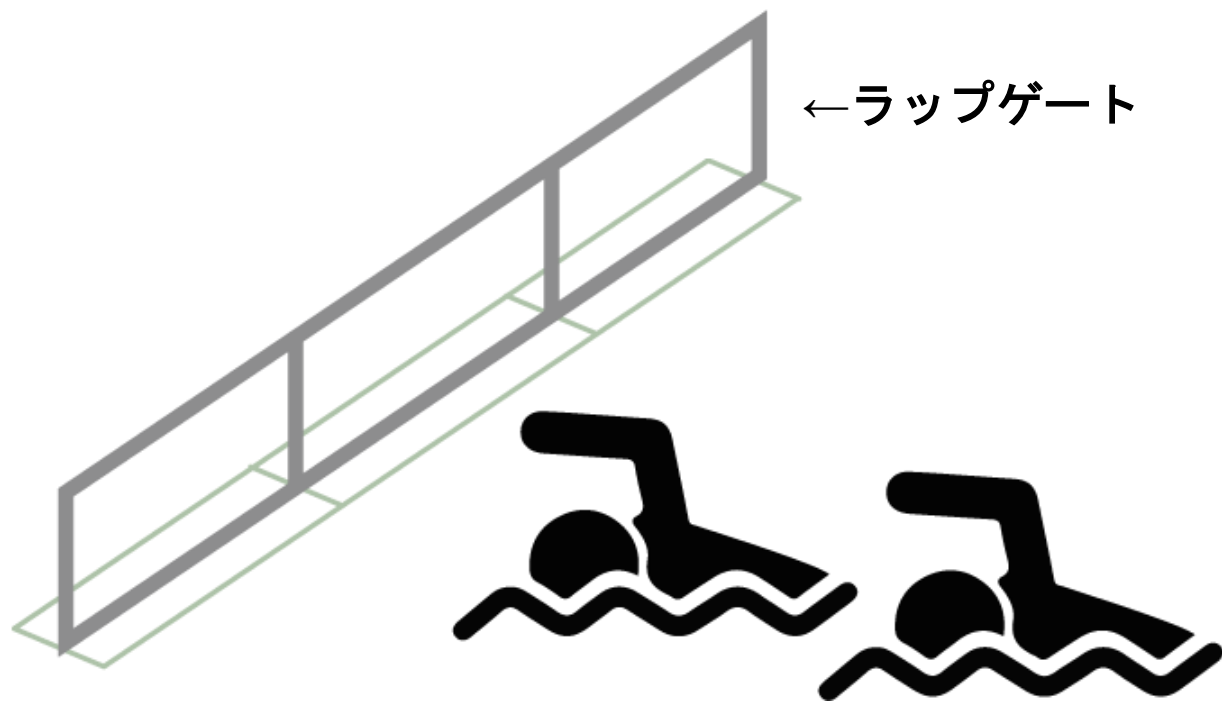
出発合図員

ラップゲート

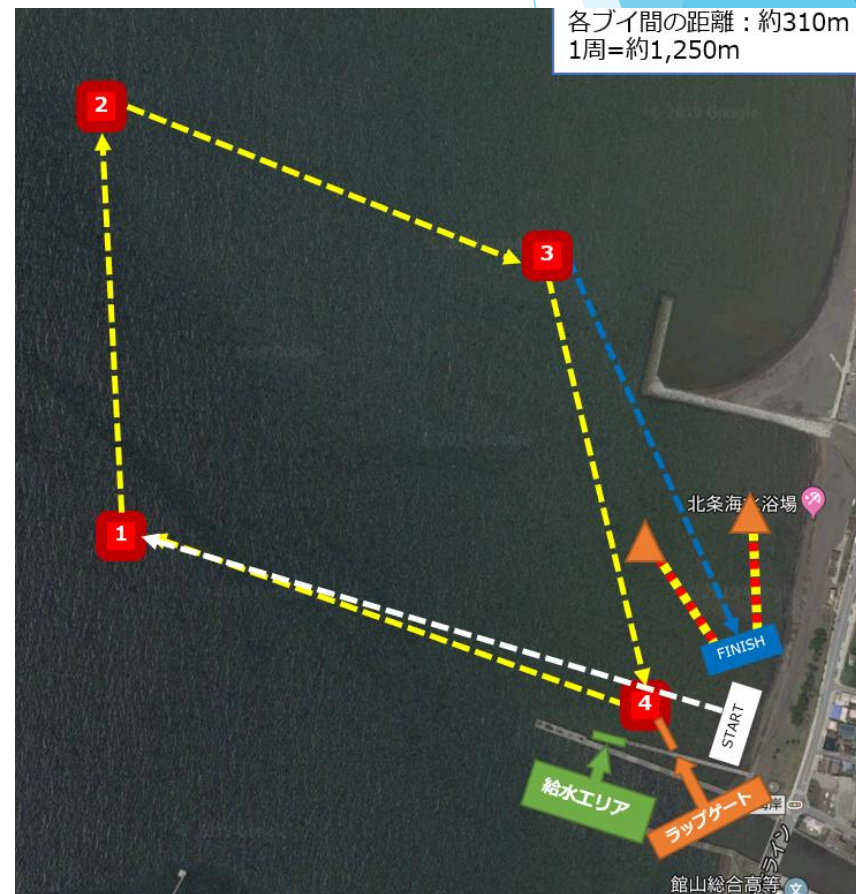


ラップゲート

- ・ 第4ブイ付近にラップゲートが設置されます
- ・ 競技者はスタート時を除き、周回毎、必ずラップゲートの下を通過しなければいけません

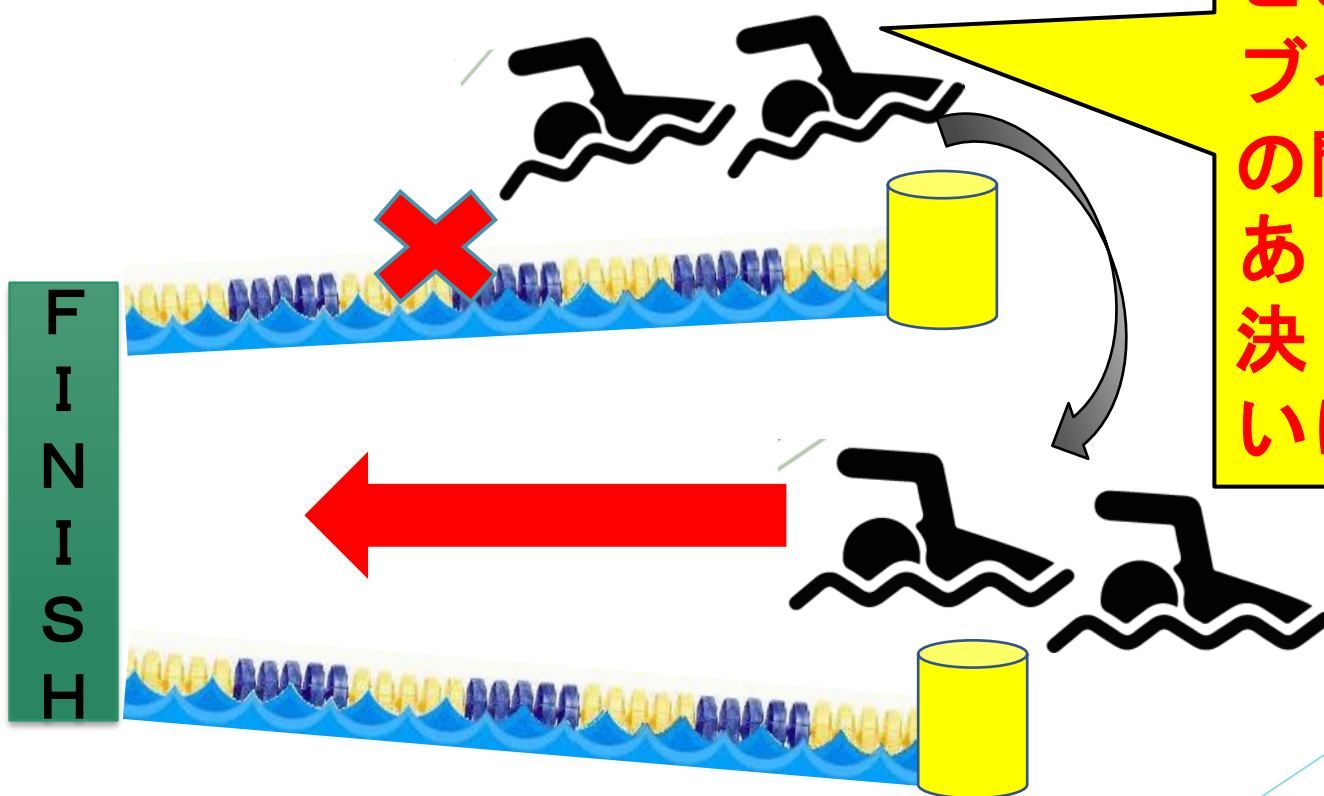


ゲートの下を通過すること



フィニッシュ①

- 必ずレーンロープ先端のブイとブイの間を通過してフィニッシュゲートに向かわなければいけません
レーンロープをくぐる行為は違反であり、失格となります



この場合、違反となります
ブイまで戻り、ブイとブイの間を通過しなおす必要があります
決してロープをくぐってはいけません

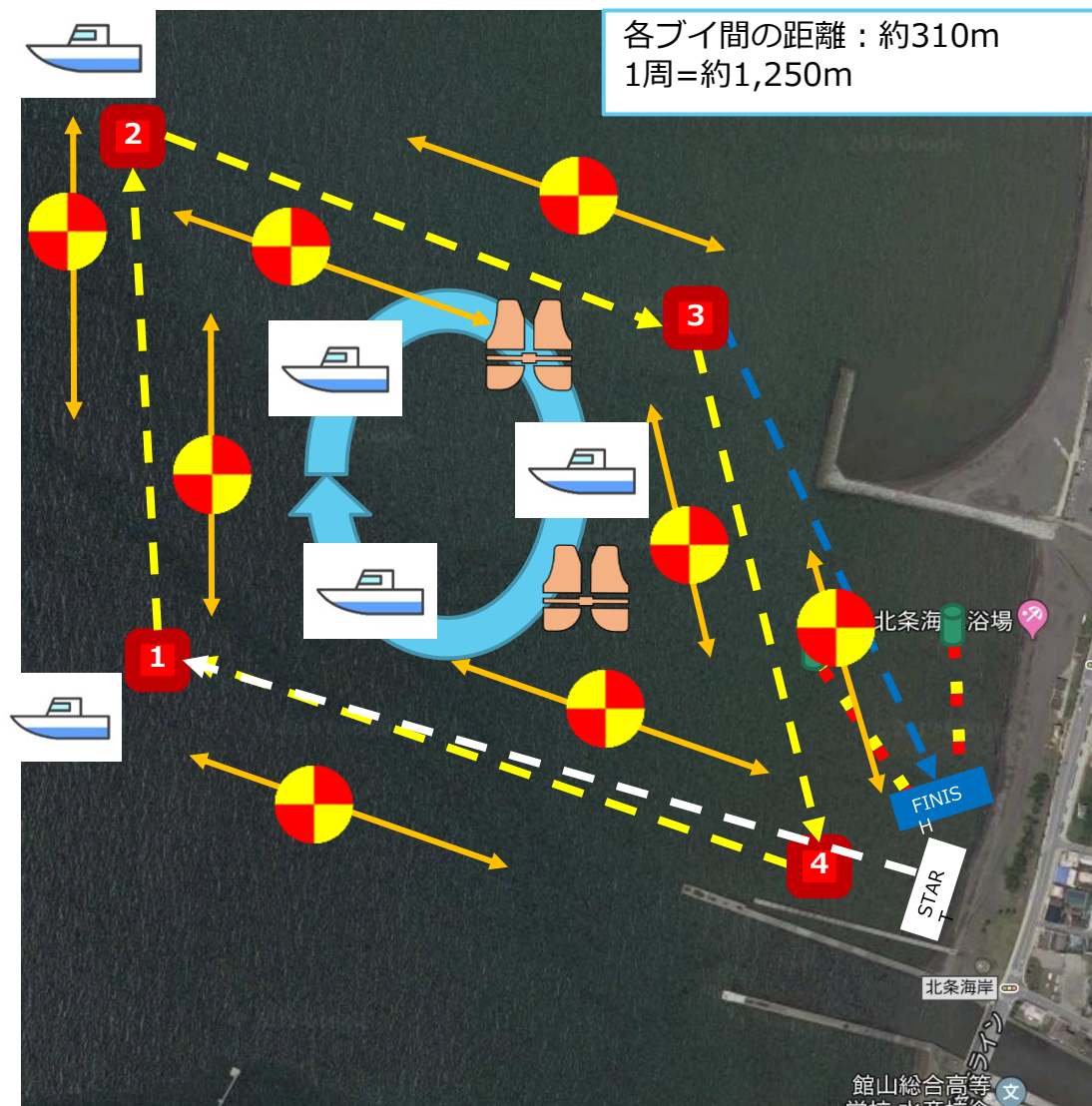


フィニッシュ②

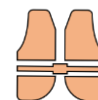
- ・ フィニッシュはタッチ板に確実に手のひらでタッチしてください
- ・ レース中にトランスポンダーを紛失しても、左右どちらかに1個でも装着されていればフィニッシュを認めます
- ・ 予備のトランスポンダーを審判艇に準備しています
競技中にトランスポンダーを紛失した場合、**審判艇**に受け取りに来てください

*** 1つでも紛失した場合の費用は、参加者の実費負担となります**

ボート・ライフセーバーの配置



 ライフセーバー（レスキューボード）

 ライフセーバー（水上バイク）

 審判艇・監視艇（船舶）

荒天時の対応

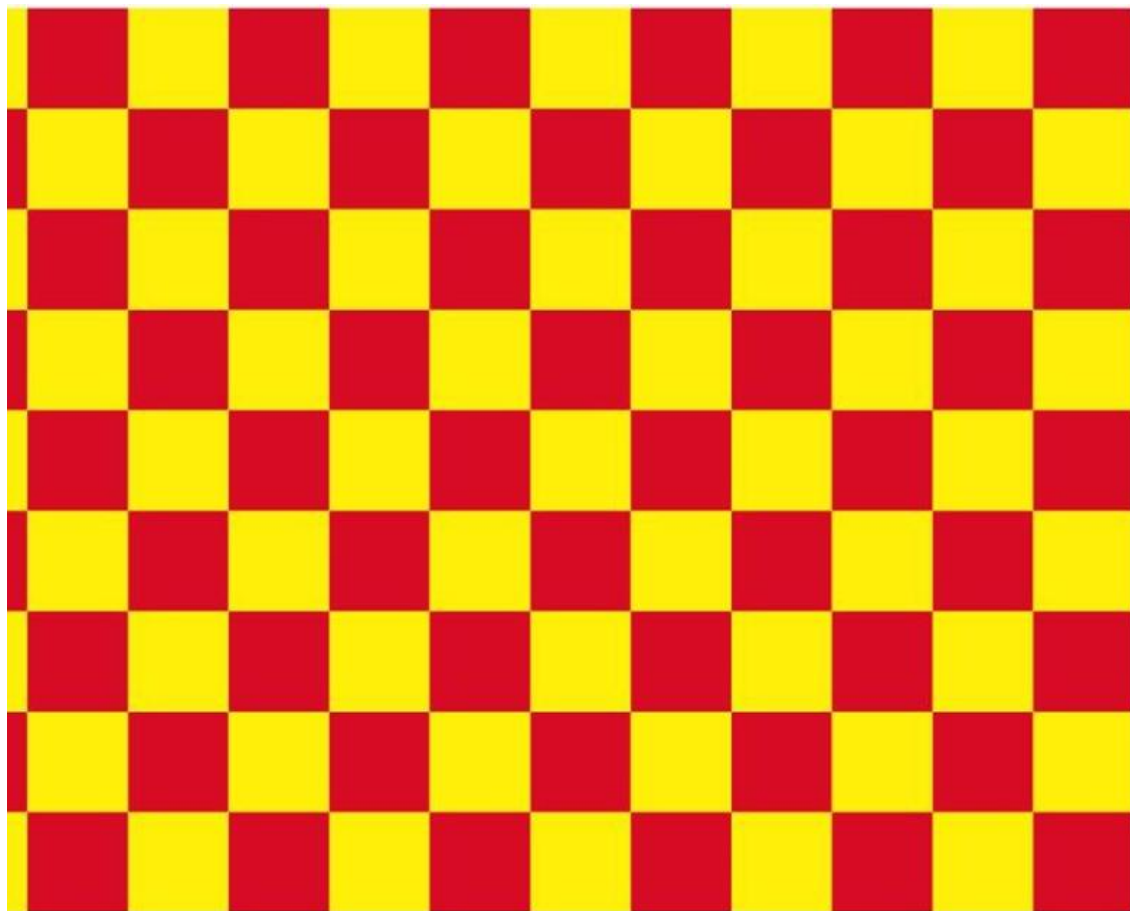
- 競技実施については、天候状況により、「9月27日(土)・9月28日(日)の2日間の大会期間の中で競技開始時間・コース・距離を変更して行う」ことがあります
- 競技実施の可否および競技方法の変更などについては、当日朝6時に決定し、本連盟HP内OWS委員会の「お知らせ」欄にて通知します



緊急中止について

- ・ 緊急中止の際は、審判長から合図を送ります
合図があったら、ライフセーバーの指示に従ってください
- ・ 緊急中止になった場合でも、退水時にドーピングコントロールデスクでトランスポンダーを返却し、
必ずADカードを受け取ってください
- ・ 緊急中止となり、かつ再レースが不可な場合は、
直前のラップゲートの順位を最終順位とします

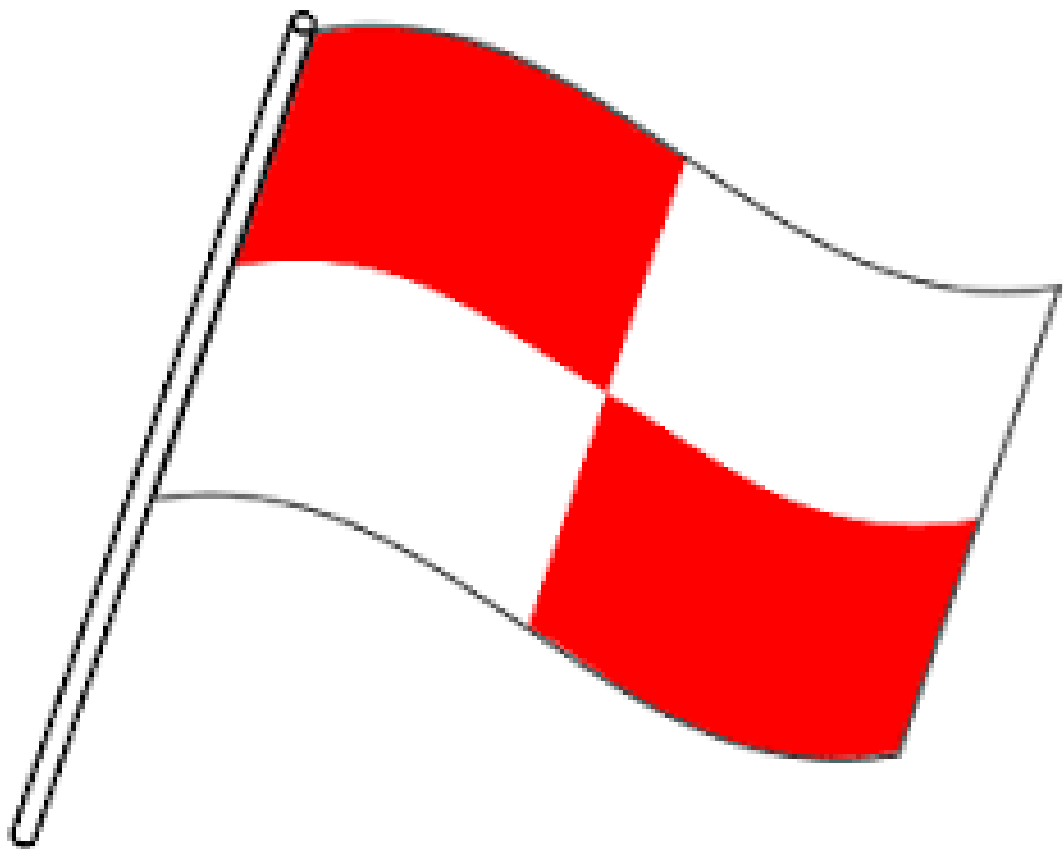
緊急中止の合図



審判艇よりホーンを
複数回鳴らします

また、赤黄の旗を審判艇に
掲げると共に、審判長からも
赤黄の旗で合図を行います

津波等による中止の合図



津波注意報、津波警報、大津波警報が発出された場合、陸上に津波フラッグ（赤白）が掲出されます

審判艇よりホーンを複数回鳴らすと共に、赤黄の旗を審判艇に掲げ審判長からも合図を行います

合図があったら、ライフセーバーの指示に従ってください



抗議について

本大会は、上訴審判団を設置します

競技に対して抗議する場合は、結果掲示後30分以内に大会本部の抗議書に必要事項を記入し、抗議申請料50,000円とともに大会本部に提出してください

抗議内容が認められた場合は、抗議申請料を返金します

【上訴審判団】

齋藤由紀、金子日出澄、八塚明憲、原怜来



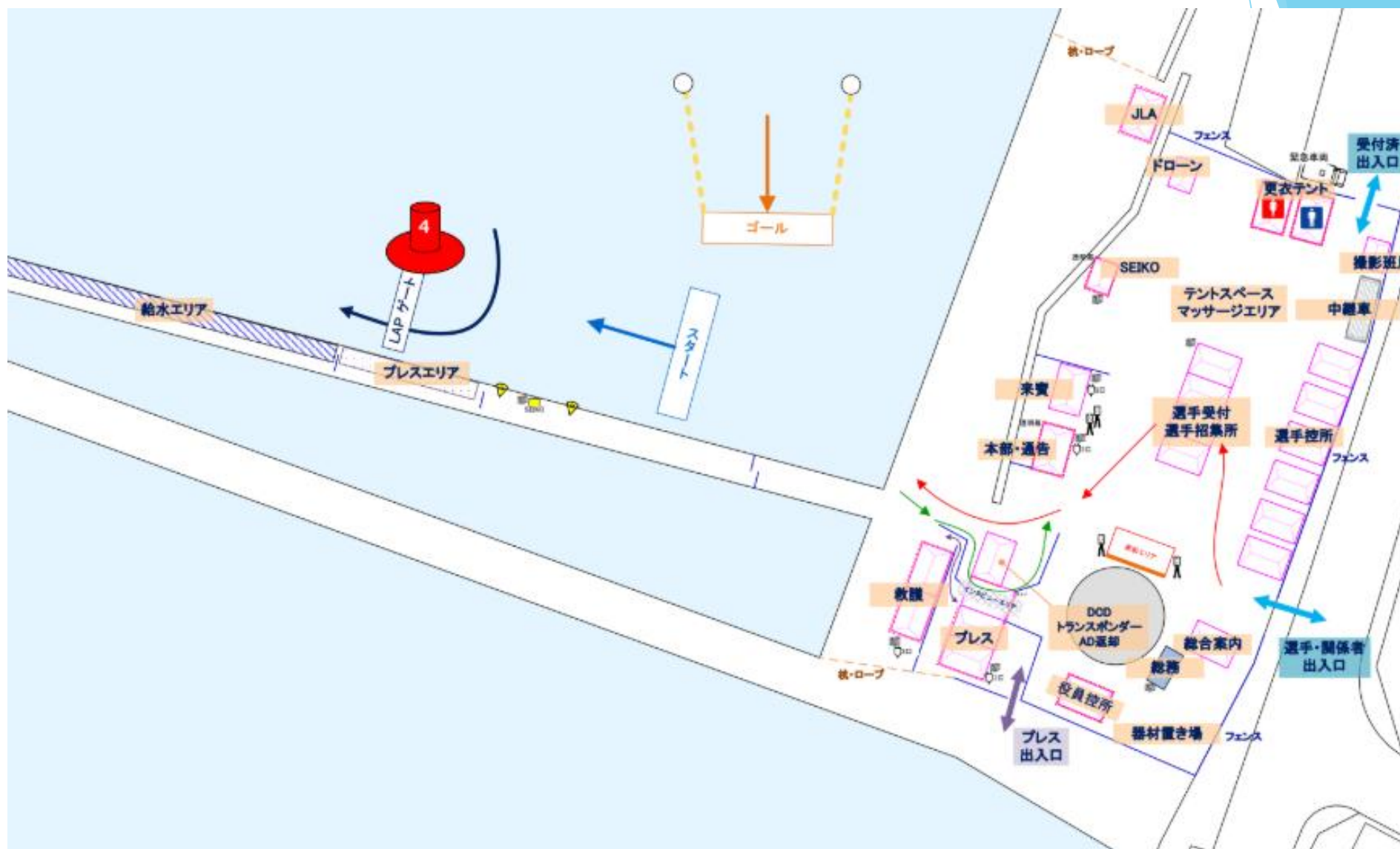
YouTube配信

**YouTube・日本水泳連盟のチャンネルにて競技の模様をLIVE
で映像配信いたします**

(実況：ハタナカヨースケさん、解説：貴田裕美さん)

進行状況、通信状況により変更となる可能性があります

会場図





水温チェック

競技実施日（9月27日・28日）のレース2時間前に監督者

会議で選出された出場チームのコーチ1名立会いの下、

水温チェックを実施します

9月27日・28日、1名ずつご協力をお願いします

選手選考（第14回パンパシフィック水泳選手権大会）

◆第14回パンパシフィック水泳選手権大会（アメリカ・ロサンゼルス／日程未定）

1. 選考競技会を下記大会とし、選考競技会が荒天時の場合は大会要項に記載の「荒天時の対応」に従う
 - ・ 第101回日本選手権水泳競技大会OWS競技10km(千葉・館山、2025年9月26～28日)
2. 選考は、第14回パンパシフィック水泳選手権大会競技規則に基づいて日本水泳連盟選手選考委員会があたり、編成方針（日本水泳連盟が決定する）に沿って総合的な判断により選考する
3. 編成人員は男女最大各4名とする
4. 10km以外のOWS 種目へのエントリーは、競技要項が出た後に検討し、代表選手団の中から選考する

選手選考（2026年全豪選手権）①

◆2026年全豪選手権（オーストラリア・クーンバナベイ／2026年1月22日～25日）

1. 選考競技会を下記大会とし、選考競技会が荒天時の場合は大会要項に記載の「荒天時の対応」に従う
 - ・ 第101回日本選手権水泳競技大会OWS競技10km
(千葉・館山、2025年9月26～28日)
2. 編成人数は、選考競技会における男女各2名とし、平成18年4月2日以降に生まれた者の中とする
 - 但し、パンパシフィック選手権（2026／アメリカ・ロサンゼルス）日本代表選手に選考された者、過去に全豪選手権日本代表選手に2回選考された者は除く
 - * 大会要項発表後、条件が追加される可能性あり



選手選考（2026年全豪選手権）②

- 3. 選考は、日本水泳連盟選手選考委員会があたり選考します
- 4. 日本水泳連盟が決定する編成方針に沿って、
総合的な判断により選考します

選手選考（OWSジュニア強化遠征）①

◆OWSジュニア強化遠征

（オーストラリア・サンシャインコースト／2025年10月18日～26日(予定)）

1. 選考競技会を下記大会とし、選考競技会が荒天時の場合は大会要項に記載の「荒天時の対応」に従う
 - ・ 第101回日本選手権水泳競技大会OWS競技10km
(千葉・館山、2025年9月26～28日)
2. 編成人数は、選考競技会における男女各2名とし、2006年1月1日から2009年12月31日までに生まれた者とする。なお、選考対象はオーシャンズカップ2025 10km競技にエントリーしていた者のみとする



選手選考（OWSジュニア強化遠征） ②

3. 選考は、日本水泳連盟選手選考委員会があたり選考します
4. 日本水泳連盟が決定する編成方針に沿って、総合的な判断により選考します
5. 選考競技会が中止となった場合は、選考対象者において、2024年9月25日から2025年9月25日の期間の長水路における公式競技会または公認競技会において、女子は800m自由形、男子は1500m自由形のタイムの上位者より選考する



選手選考

※選手選考を辞退する場合は、辞退届を10km選手受付終了時間(男女別)までに、大会本部へ提出してください

※レースが緊急中止となり、かつ再レースが不可な場合は、直前のラップゲートの順位を最終順位とします

※OWSジュニア強化遠征については、会場にて選考された選手・担当コーチのパスポート(有効期限が2025年11月以降のもの)のコピーを提出いただきます

会場にて、OWS委員(小笠原)がパスポートコピーを受け取りに伺いますので、ご準備をお願いいたします【8月14日HP掲載済み】



安全について

- 本大会は（公財）日本水泳連盟 OWS 競技に関する安全対策ガイドラインに則り実施します
- （公財）日本ライフセービング協会から派遣されたライフセーバーが海上でガードします
- 競技開始前に棄権する場合は大会本部に棄権する旨申し出てください
- 途中棄権の場合はライフセーバーに申し出て指示に従ってください



安全について

- ・ 緊急時には競技役員、係員の指示に従い迅速に避難してください
- ・ 競技中、ライフセーバーに選手を先導する役割はありません
明らかなコースアウトと判断された場合には“善意の第三者”として方向修正等のアドバイスを行うことがあります

※レース中は無理をせず、状況に応じて勇気ある棄権を
その際には、ライフセーバーに手を振ってください



ドーピングについて

チーム受付にて配布の資料を
必ず確認してください



質疑応答

質疑がある方はリアクションの
「挙手」ボタンを押してください

司会者より指名されたら
「ミュート解除」して発言ください



最後に

競技役員一同

選手の皆さんが

不断の努力の成果を発揮できるよう

運営にあたってまいります

頑張ってください